

## 《第4号》\*\*\*貸出期限って色々違うけど、どうして?\*\*\*

多くの利用者にとって図書館は「本を借りるところ」というイメージがあるかと思いますが、『本』と一口に言っても、図書館では形態に応じて区分し、それによって貸出期限が違います。今号は、岩手医大附属図書館における「本の貸出し」についてお伝えします。

図書館の資料は、図書（単行本）と雑誌（逐次刊行物）と視聴覚資料の3つに大別され、図書は、教科書、事典・辞書類、全書・大系類など、雑誌は学術雑誌、新聞、索引など、他にビデオ、CD-ROMなどの視聴覚資料という形態があります。図書の中には、事典・辞書などの参考図書と呼ばれる資料があり、原則として、来館すれば必ず使えるように禁帯出となっていますが、カウンターで手続きをすれば、閲覧室での利用も可能です。雑誌は、未製本雑誌と製本雑誌があり、受入後1週間は新着テーブルに展示され、その間貸出しは一切出来ませんが、館内でのコピーは可能です。その後は新着棚や書庫に配架し、例外もありますが、翌年の分が到着すればまとめて製本し、製本雑誌の扱いになります。

貸出し条件は、本学教職員(含大学院生、OB)・学生を含む学内者と学外者の利用者区分に分けられています。

学内者への貸出期間は、単行本2週間、製本雑誌1週間、視聴覚資料3日間、未製本雑誌3日間、ただし、未製本雑誌は、学生には貸出ししておりません。これには、雑誌は基本的に年間購読をしており、紛失した場合補充しにくかったり、学生は職員のように連絡をつけにくい等の理由からです。また、未製本雑誌については、利用者からもっと長い期間貸出しして欲しいという意見もありますが、新しい雑誌は到着や貸出しを待ち望んでいる利用者も多く、出来るだけ多くの方が手にとれるよう配慮し、貸出期間を短くしております。貸出冊数は5冊(点)までとなっております。

学外者への貸出しは、学内者が優先的に利用できるよう少し条件が狭められ、図書・製本雑誌は1週間、未製本雑誌、視聴覚資料は貸出し不可、貸出冊数は3冊(点)までです。

### <参考>

	学 内		学 外
	職 員	学 生	
図 書	2週間		1週間
雑誌(製本)	1週間		1週間
未製本雑誌	3日間	貸出不可	貸出不可
視聴覚資料	3日間		貸出不可
貸出冊数	5冊(館内貸出は無制限)		3冊

このように条件をつけることにより、できるだけ多くの利用者に資料を提供したいと考えております。また、図書館では、状況が変わるたびに何度も話し合い、現在の利用規程に至っております。

### \*\*\*図書館トリビア\*\*\*

図書館には20カ国にも及ぶ言語にかかわる辞書が所蔵されております。日本語、英語、独語等聞き慣れた言語や、アイスランド語、フィンランド語、アルバニア語、エスペラント語、スワヒリ語等、普段なかなか触れることがない言語も所蔵しております。興味のある方、閲覧希望の方は本館3階カウンターか分館まで。(^^)

メールマガジンに関する意見・質問は、運用係 [unyo@lib.iwate-med.ac.jp](mailto:unyo@lib.iwate-med.ac.jp) まで。